

人気の図解シリーズに
ついにあの<三国志>が登場！

今までにない視点でとらえた「三国志」本 『地図でスツと頭に入る三国志』を2月25日発売

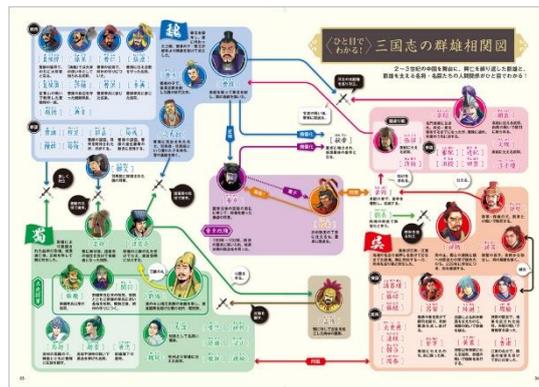
～地理的な知識がなくとも、三国志の本当の姿がクリアに見える～

株式会社昭文社ホールディングス(本社:千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード:9475)とその子会社である株式会社昭文社(本社:千代田区麹町、代表取締役 清水康史、以下昭文社)は、歴史エンターテインメント企画本『地図でスツと頭に入る三国志』を2021年2月25日より発売することをお知らせいたします。

あらゆる歴史を地図やイラスト、写真を交えて紐解く「スツと頭に入る」シリーズ。最新刊となる本書は、中国・「三国志」の時代にスポットを当て、正史に沿って史実の流れを解説しながら、地図や図表をふんだんに盛り込むことに注力しました。百年余りの動乱の中国古代・三国時代を、より立体的に理解できる、スツと頭に入るような1冊に仕上げました。



<表紙>



<三国志の群雄相関図>

)) 本書の特長 ((

三国志のなかでも重要な出来事や戦いを図解する本書。小テーマごとにまとめられた見開きページのうち、半分は地図・図説に割いています。テキストのみでは理解しがたい内容も、地図で見ると一目瞭然。「なぜその土地が重要だったのか?」「あの戦いがなぜあそこで起こったのか?」地理的な知識がなくとも、三国志の本当の姿がクリアに見えるように、分かりやすく伝える工夫を随所に凝らしています。

広い三国志の世界を体感していただくため、本文中の小解説「三国志演義では……?」や、途中途中に書き綴った<本 VS マンガ>、<正史 VS 演義>、<中国 VS 日本>など多角な視点からの「くらべて楽しむ三国志」コラムも要チェックです。巻頭から最後のページまで、三国志を徹底解説!すべてが三国志づくしの一冊となっています。



<上: ページ例 下: コラム代表誌面>

)) 誌面構成 ((

本書は大きく5つの構成に分かれています。序章では正史の「三国志」と物語の「三国史演義」の比較し、**第1・2・3・終章**と進むにつれ、登場人物の変遷とともに時系列で展開します。「黄巾の乱」・「官渡の戦い」・「赤壁の戦い」・「合肥の戦い」・「夷陵の戦い」など時代の流れを決定付ける重要な戦いも、すべて地図付きで解き明かしていきます。勢力が常に入れ替わる複雑な歴史でも、地図と共に読み進めれば、意外と理解しやすいことがおわかりいただける充実の誌面です。

|| 序章：三国志とはなにか？

『三国志』と『三国史演義』 | 日本人と三国志 ほか

|| 第1章：曹操の華北制覇

黄巾の乱 | 董卓の専横 | 曹操の雄飛 | 呂布追討 | 官渡の戦い ほか

|| 第2章：三国時代のはじまり

三顧の礼 | 孫権と劉備の同盟 | 赤壁の戦い | 呉の合肥侵攻 | 曹操の死 ほか



<「日本人と三国志」ページ例>



<「曹操の華北制覇」ページ例>



<「三顧の礼」ページ例>

|| 第3章：諸葛亮の北伐

曹丕の南征 | 第一次北伐 | 第五次北伐 | 合肥新城の戦い ほか

|| 終章：三国時代の終焉

公孫淵の反乱 | 蜀の滅亡 | 魏の滅亡 | 呉の滅亡 ほか

|| コラム<<くらべて楽しむ>>：曹操・劉備・孫権の人物像 | 三顧の礼 | 錦馬超 | 関帝信仰 ほか



<第一次北伐>



<呉の滅亡>



<コラム「董卓の死」ページ例>

)) 商品概要 ((

商品名 : 『地図でスツと頭に入る三国志』
体裁・頁数 : A5判、本体128頁
発売日 : 2021年2月25日
 全国の主要書店で販売
定価 : 1,200円+税
出版社 : 株式会社 昭文社